

山形県白鷹町

白鷹町まちづくり複合施設 ～自分で作る、自分達で作る、地域で作る 最強のローカル～



## プログラムの内容

白鷹町全体の約65%を覆う森林。しかしながら、長く続く木材価格の低迷により、戦後植林された人工林は手入れが行われないうちで、平成25・26年の豪雨災害では土砂災害の一因となりました。同時期に、白鷹町では役場庁舎をはじめとする公共施設の老朽化や耐震不足への対応に向けて準備が進められていました。そのような状況の下、町産材を活用した「白鷹町まちづくり複合施設」が設計・整備されました。

役場庁舎、図書館、防災センター、中央公民館が一体となったこの施設は、公共施設の老朽化や耐震不足への対応、度重なる災害対策への拠点機能強化、行政サービス強化を目的に、町民ワークショップを何度も開催し合意形成を図りながら建設され、令和2年度木材利用優良施設コンクールにおいて最高賞である内閣総理大臣賞を受賞しました。

本プログラムでは、「白鷹町まちづくり複合施設」を通して、地域のあり方、コミュニティの作り方、循環型社会の構築について考察いたします。

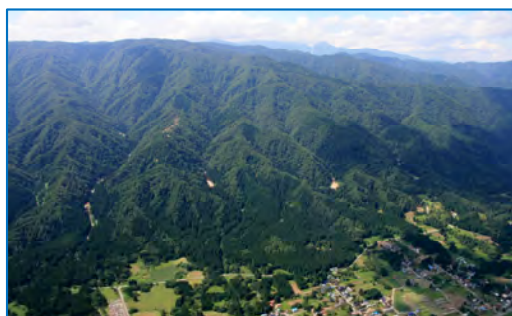
## 👉 見どころ！ここがポイント！

●地域関係者が一丸となり連携し、町産材をふんだんに活用した木のぬくもりが感じられる高いデザイン性が特徴の「白鷹町まちづくり複合施設」。以下のような課題をどのように乗り越えたのでしょうか。是非現地で、確認してみてください。

- ①雪の重みに耐える強度、耐火基準をどうする!?
- ②町産材は長さ4m規格までしか運搬できない!?
- ③若者を含め地域住民が集う場所にするにはどうする!?
- ④町内経済循環を促進するために木材乾燥センターまで作っちゃった!?

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール7(ターゲット7.2) 太陽光、木材バイオマス発電など再生可能エネルギーの活用事例を学ぶ
- ゴール11(ターゲット11.7) 誰もが利用しやすい公共施設のあり方を考える
- ゴール17(ターゲット17.17) 公的、官民、市民社会の連携、情報共有のあり方を考える



山腹崩壊の様子



白鷹町まちづくり複合施設（外観）



複合施設で活用されている町産材



大会議室（町産材を活用）

## 事前学習

- 自分の住む地域の地域資源（自然、歴史、特産品、伝統技術等）について、調べてみよう。
- 自分の住む地域の行政サービスや補助金について、どのようなものがあるか調べてみよう。また、それらをどのように広報しているか調べてみよう。

## 現地学習

- 「白鷹町まちづくり複合施設」が整備されるに至った背景についての説明
- 「白鷹町まちづくり複合施設」の館内見学  
町産材を最大限に活用する為に行われている工夫、特産の深山和紙、ペニ花がどう活用されているか探してみよう。
- 製材、乾燥センター、植林現場

## 事後学習

- 事前学習で調べたりした自分の住む地域の資源の生かし方や、将来に渡りどう活用すべきか、話し合いまとめてみよう。
- どのような行政サービスや補助金があれば、良いか？それは実現可能なのかについて、住民と行政に分かれて考えをまとめ議論してみよう。

受入人数

10名～30名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

5月～10月（土日祝を除く）

1人/1回  
当たり料金1団体 10,000円  
(運営協力金1団体 3,300円別途要)

受入可能時間

9:00～17:00

備考  
(雨天対応等)

体験時間は、複合施設の見学のみの場合60分～となります。荒天時は、植林現場の見学はできません。

体験時間

2時間30分

## 問い合わせ

やまがたアルカディア観光局  
TEL: 0238-88-1831 FAX: 0238-88-1812  
Mail: info@arcadia-kanko.jp  
営業時間: 平日 9:00～17:00  
年末年始休業



## プログラムの内容

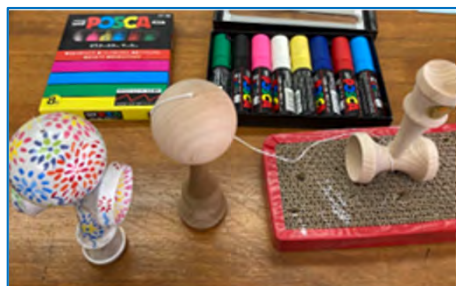
競技用けん玉の生産をてがける山形工房。妥協せずに品質向上に努めた競技用けん玉は、全国シェア7割に達し、今や世界45ヶ国に輸出しています。また、初心者や高齢者向けの福祉けん玉の生産にも力を入れています。

長井市では、けん玉を市技として制定し、けん玉を活用した地域づくりに取り組みんでいます。健康増進や高齢者の認知症予防へのけん玉の活用。市内の店舗を利用し、指定されたけん玉の技が成功すると店舗独自の特典が受けられる「#けん玉チャレンジ」。けん玉を誰でも気軽に楽しく体験できるコミュニティスペース「けん玉ひろばSPIKe」の開設。SPIKeの管理人は、代々地域おこし協力隊が担い三代目となる現在はアメリカ出身者が務め、海外からの誘客にも挑戦しています。

本プログラムでは、山形工房の工場見学（教育旅行のみ受入可能）と「けん玉ひろばSPIKe」でのけん玉オリジナルペインティング体験を通じて長井市の地域づくりについて学びます。



けん玉の組み立て工程（山形工房）



けん玉ペインティング体験（SPIKe）



けん玉でギネスにチャレンジ（2016年）



市内56店舗が協賛するけん玉チャレンジ

## 👉 見どころ！ここがポイント！

●長井市の市技はなんと「けん玉」。この「けん玉」を使って健康で活力ある地域づくりを目指しています。市民の熱量も高く2016年には、けん玉の基本技である大皿連続成功世界一のギネス記録114名を達成するほど。全国的にも珍しい長井市の地域づくりを是非現地で、体感下さい。

- ①けん玉の起源は日本じゃない？
- ②けん玉の更なる普及を目指しアプリまで作っちゃった？
- ③アメリカ出身の世界一のけん玉プレイヤーが長井市の地域おこし協力隊に!?
- ④けん玉の技が成功すると特典が受けられる？「#けん玉チャレンジ」って何!?

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール3(ターゲット3.b) けん玉を活用して健康増進・認知症予防につとめる
- ゴール8(ターゲット8.9) けん玉を通じた雇用創出、持続可能な観光業の促進

## 事前学習

- 自分の住む地域や地域の近くに生産量日本一がないか調べてみよう。（日本一のものがない場合は、日本一にしたいものについて調べてみよう。）
- KENDAMAは、今や世界共通語。どのような技があるか？子どもの遊びとしてのけん玉と、ストリートカルチャーとしてのKENDAMAの違いについて調べてみよう。

## 現地学習

- 山形工房の工場見学（30～40分）
- 移動（10分）
- けん玉を活用した長井市の地域づくりについて（10分）
- SPIKeでけん玉オリジナルペインティング体験（60～90分）けん玉世界一の技が見れるかも？

## 事後学習

- 自分の住む地域や地域の近くで生産量日本一を活用した地域づくりについて、話し合いまとめてみよう。（日本一がない場合は、日本一にしたいもので可。）

受入人数

5名～15名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

通年（土日祝を除く）

1人/1回  
当たり料金4,200円  
(ペインティングしたけん玉は、お土産としてお持ち帰り下さい。)

受入可能時間

10:30又は13:30 スタート

備考  
(雨天対応等)

山形工房では、学校名等の名入れをしたオリジナルけん玉製作も可能です。卒業記念品等にも活用いただけます。

体験時間

約2時間30分

## 問い合わせ

やまがたアルカディア観光局  
TEL: 0238-88-1831 FAX: 0238-88-1812  
Mail: info@arcadia-kanko.jp  
営業時間: 平日 9:00～17:00  
年末年始休業

山形県飯豊町

ながめやまバイオガス発電所 ～自然と共生する循環型社会を拓く 最強のローカル～

2

目標をゼロに

7

エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

11

住み続けられる  
まちづくりを

## プログラムの内容

ながめやまバイオガス発電所が立地する飯豊町は、日本三大和牛といわれる「米沢牛」の4割を生産する一大生産地です。町では特産品である「米沢牛」の生産拡大を目指していますが、農業従事者の減少、牛ふんの処理や発生する臭気対策等の解決すべき問題も山積していました。

また、東日本大震災では、人的な被害は無かったものの震源から遠く離れたこの地でも停電が発生し、非常時の電源確保をどうするかという新たな課題も発生しました。

そのような中で、東北おひさま発電株式会社は子どもたちの未来のために「自立した地域」を創ることを決意し、設立しました。太陽光発電からスタートし、小水力発電、バイオガス発電に取り組んでいます。エネルギー自給、環境保全、地域資源の活用、循環型社会の実現について学びます。



牛舎とながめやまバイオガス発電所



2つの発酵槽で45日間メタン発酵



食品残さを副原料として利活用



堆肥や液肥は無償で地域に還元

## 👉 見どころ！ここがポイント！

●牛舎に隣接して建設された「ながめやまバイオガス発電所」。パイプラインで排泄物（牛ふん）を自動収集し、発酵して発生させた「メタンガス」で発電しています。以下のような課題にどう取り組んでいるのでしょうか。是非現地で、確認してみてください。

- ①牛ふんをどのように処理してる？発生する臭気対策は？
- ②発電出力をあげるための工夫は？
- ③生産された堆肥や液肥はどうしてる？

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール2(ターゲット2.4) 持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する
- ゴール7(ターゲット7.2) 地域資源を生かした再生可能エネルギーの活用事例を学ぶ
- ゴール11(ターゲット11.6) 廃棄物を管理し、都市の環境への悪影響を減らす

## 事前学習

- 再生可能エネルギーの種類、特徴について調べてみよう。
- 自分の住む地域で活用できそうな資源について調べてみよう。

## 現地学習

- 「ながめやまバイオガス発電所」設立の経緯、概要説明（30分）
- 施設見学（30分）

## 事後学習

- 自分の住む地域の資源を活用して、どんな循環型社会の構築ができるか話し合い、まとめてみよう。

受入人数

5名～25名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

4月～11月（土日祝日を除く）

1人/1回  
当たり料金

1,800円

受入可能時間

9:00～16:00

体験時間

60分

備考  
(雨天対応等)

施設見学は屋外となる為、雨天時は傘などの雨具をご用意ください。

## 問い合わせ

やまがたアルカディア観光局

TEL: 0238-88-1831 FAX: 0238-88-1812

Mail: info@arcadia-kanko.jp

営業時間: 平日 9:00～17:00

年末年始休業

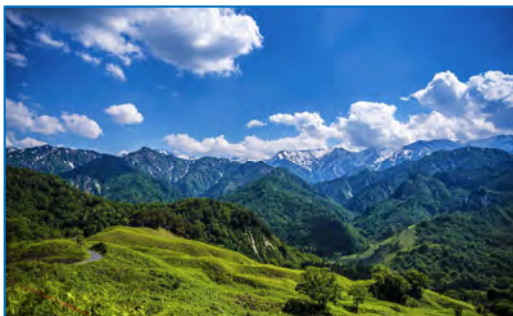


## プログラムの内容

新潟県との県境に位置する山形県小国町は、東京23区よりやや広い面積で、その約94%を森林が占める地域。全国でも有数の豪雪地帯でもあり、灯油の消費量は一世帯当たり年1,000リットル程。化石燃料に頼り、消費し続ける社会のままで良いのか？との疑問からペレットマンの歩みがスタートしました。

目指すは、森林資源が豊富な小国町の特性を活かした「ペレットストーブ」や「薪ストーブ」の販売を通じたエネルギーの地産地消と地域経済循環。

本プログラムでは、暮らしの道具としてのペレットストーブを通して、今後のエネルギーのあり方について考えると共に、焚き火×焼きマシュマロ体験では、人間の営みの原点ともいえる「炎（火）のある暮らし」の気持ち良さを体感いただきます。



森林資源が豊富な小国町の風景



間伐材や製材クズを円筒形に圧縮した木質ペレット



木質ペレットを燃やして暖をとるペレットストーブ



焚き火×焼きマシュマロ体験

## 見どころ！ここがポイント！

●仙台から地元小国町に戻り、店長としてガソリンスタンド勤務時に感じた違和感。このまま化石燃料を遠い海外から輸入し、消費し続ける社会で良いのか？

たどり着いた答えは、慣れ親しんだ地元の風景の中に。エネルギーの地産地消に向けた取り組み、炎（火）のある暮らしの気持ち良さを是非現地体感下さい。

①日本のエネルギー自給率ってどれくらい？化石燃料に依存しない、地域特性に合わせたエネルギーの地産地消について考える！

②まるで板チョコ!? 福祉作業所製造の地元間伐材と廃棄ローソクで作った着火材！

③焚き火×焼きマシュマロ体験、火を囲んで仲間と語り合おう！

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール7(ターゲット7.2) ペレットストーブの普及により再生可能エネルギーの割合を拡大させる
- ゴール8(ターゲット8.5) 若者や障害者を含む全ての人の働きがいのある人間らしい仕事

### 事前学習

- 再生可能エネルギーの種類、特徴について調べてみよう。
- 日本のエネルギー自給率やエネルギーがどこから調達されているのか調べてみよう。

### 現地学習

- ペレットマンについて  
木質ペレット、暮らしの道具としてのペレットストーブ活用によるエネルギーの地産地消に向けた取り組み
- 焚き火×焼きマシュマロ体験  
地元の山で採ったクロモジの枝にマシュマロをさして焼きます。  
炎（火）のある気持ち良さ、火を囲んで仲間と語り合おう！

### 事後学習

- 自分の住む地域に最適な地産地消エネルギーについて、話し合いまとめてみよう。

受入人数

5～20名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

4月～10月

1人/1回  
当たり料金

1,600円

受入可能時間

9:00～17:00

体験時間

90分～120分

備考  
(雨天対応等)

雨天時でも「焚き火×焼きマシュマロ体験」は、屋内（ペレットマンファクトリー）で体験可能です。

### 問い合わせ

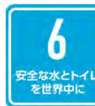
やまがたアルカディア観光局

TEL: 0238-88-1831 FAX: 0238-88-1812

Mail: info@arcadia-kanko.jp

営業時間: 平日 9:00～17:00

年末年始休業



## プログラムの内容

地名の由来が水の集まるところを意味する「長井」。朝日山系、飯豊山系、吾妻連峰を水源として正しく豊富な水が集まる土地です。先人は、その豊富な水を利用して街中に水路を縦横無尽に張り巡らせ、治水と利水の両面で活用してきました。1694年（元禄7年）に日本海側の酒田と180km上流の長井まで最上川舟運のルートが開通し、終着港である川の港町長井は商人の町として、大いに発展しました。江戸時代から続く通り沿いに並ぶ商家群や数々の蔵が舟運時代の繁栄を今に伝えています。

これら水の利用に関する景観地と流通・往来に関する景観地という点が評価され長井市の市街地である宮地区と小出地区及び最上川の上流域は、平成30年2月に景観の国宝と言われる国の文化的景観に選定されました。ガイドと共に長井市のまちを歩き、自然の恵みや文化的景観の継承について考えます。



豊富な水が集まる土地「長井」と文化的景観地域



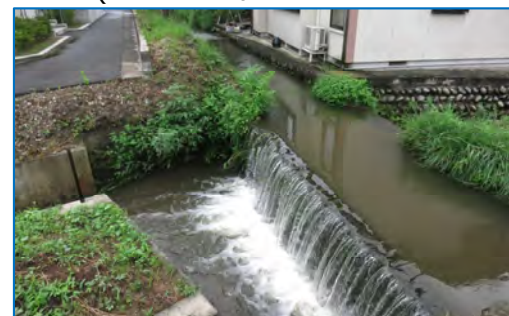
最上川舟運で栄えた旧丸大扇屋・入れかわど

## 👉 見どころ！ここがポイント！

- 長井市の『最上川上流域における長井の町場景観』は国重要文化的景観（※）に選定されています。文化的景観とは単に景観として美しいだけでなく、長い年月をかけてその土地の自然や風土と共に営まれてきた生活や生業によってつくられた景観です。是非現地で、その魅力を体感下さい。（※令和5年3月20日現在、全国で72件選定）
- ①「入れかわど」って何？先人達は、水路の水を屋内に引き込みどう使っていた!?
- ②木流し?水が豊富な長井では伐採した木をどう運んだ?
- ③山形県で準絶滅危惧種に指定される「梅花藻」が水路に何故育つ!?
- ④もっと安心に！デジタル技術を活用した水位監視！

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール6(ターゲット6.6) 山地、森林、水路。水に関連する生態系の保護・回復を行う
- ゴール8(ターゲット8.9) 文化的景観を生かした持続可能な観光業を促進する



江戸時代から続く不思議!? 立体水路



住民による清掃活動と清流しか育たない梅花藻

## 事前学習

- 自分達の住む地域の地形の特徴やその特徴がもたらす恵について調べてみよう。
- 自分の住む地域や近隣県で、どのような文化的景観が選定されているか調べてみよう。

## 現地学習

- 長井市の概要や国重要文化的景観について説明（10分）
- ガイドと共に長井市まち歩き（1地区 約50分）説明およびまち歩き全体で1～2時間

## 事後学習

- 文化的景観をどうすれば維持・継承できるか話し合い、まとめてみよう。
- 長井市では市民への文化的景観の認知度向上が課題です。どうすれば認知度が向上し、この文化的景観により愛着を持ち維持・継承に協力いただけるようになるか？話し合い、まとめてみよう。

受入人数

2名～80名（ガイド1名当り15名迄）

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

通年（お盆、年末年始は要相談。）

1人/1回  
当たり料金ガイド謝礼（1名当たり）1時間まで @1,000円、  
2時間まで @2,000円、3時間まで @3,000円、  
1日 @5,000円（運営協力金1団体 3,300円別途要）

受入可能時間

9：00～16：30

備考  
(雨天対応等)

ガイド1名につき15名までの案内となります。ガイドがバスに乗車して長井市内を案内することも可能です。（バス乗車案内 時間に関わらず市内3,000円 運営協力金1団体 3,300円別途要）

体験時間

1時間または2時間

## 問い合わせ

やまがたアルカディア観光局  
TEL：0238-88-1831 FAX:0238-88-1812  
Mail：info@arcadia-kanko.jp  
営業時間：平日 9：00～17：00  
年末年始休業

山形県飯豊町

雪室 「克雪から利雪へ」～先人の知恵を現代に生かす 最強のローカル～



## プログラムの内容

積雪3mを越える飯豊町中津川地区。生活圏を確保するための日々の除雪や屋根の雪下ろしは、住民にとって大変な重労働。時には命さえ奪う正に克服すべき（克雪）ものです。一方で中津川を含む雪国では、降り積もった雪を食品保存庫として活用（利雪）していました。しかし、高度経済成長期における家庭用冷蔵庫の普及や衛生基準の厳格化もあり急速に姿を消すこととなります。

そこで中津川地区では、地域の活性化の手段として、地域特性を最大限に活用した高付加価値農業を展開するために旧中津川小中学校跡地に平成10年（1998年）、雪室低温貯蔵施設を建設しました。米、酒、じゃがいも、コーヒー豆、ラ・フランス等が保存され、管理組合が重さやコンテナ1個いくらかと決められた使用料を組合員から徴収し維持・管理が行われています。そして保存した雪は、夏場の雪まつりにも活用されています。本プログラムは、先人の知恵を現代に生かした雪室について食べて遊びながら学ぶプログラムです。



雪室外観



雪室内で保存された食品



雪室内に保存された雪



雪室あまみ芋等の食べ比べ

## 👉 見どころ！ここがポイント！

- 住民にとって多大な苦勞をもたらす雪。この厄介者の雪を逆手にとった先人の知恵「雪室」。今やそれは、単に自然のチカラで食品を長期保存する場所から食品や雪そのものの価値を上げる為の保管庫へと進化しています。是非現地で、先人の知恵を現代に生かした雪室を食べて遊んで体感下さい。
- ①雪室で保管すると食材の旨味が増すって本当!?
- ②雪室は誰がどうやって管理しているの？
- ③真夏に雪あそび!?!住民にとっての厄介者が観光資源に！

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール2(ターゲット2.3) 雪室の活用で付加価値を高め、生産者の所得向上を図る
- ゴール7(ターゲット7.2) 電力に頼らないクリーンエネルギーの利用促進
- ゴール12(ターゲット12.2)天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用促進

## 事前学習

- 冷蔵庫が無い時代人々はどうに食品を保存していたのか調べてみよう。
- 食品ロスという言葉がいつ頃から登場し、その量がどのように推移しているか調べてみよう。
- クリーンエネルギーの種類や特徴について調べてみよう。

## 現地学習

- 管理組合の方から中津川地域や雪室の特徴、利用・管理方法などについて説明（20分）
- 雪遊び（20分）
- 移動（10分）
- 雪室で熟成させた「雪室あまみ芋」等の食べ比べ（30分）

## 事後学習

- 自分の住む地域に最適なクリーンエネルギーについて、話し合いまとめてみよう。
- 自分の住む地域の地域資源について、どのようにすれば価値を向上させたり、観光誘客に繋がるか話し合いまとめてみよう。

受入人数

3名～20名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

4月～11月（お盆・年末年始を除く）

1人/1回  
当たり料金

2,600円

受入可能時間

10時、13時、14時

備考  
(雨天対応等)

- ・受入可能時間は相談に応じます。
- ・試食は雪室あまみ芋を基本とし、季節や出荷状況により他の商品となる場合がございます。

体験時間

80分

## 問い合わせ

やまがたアルカディア観光局  
TEL：0238-88-1831 FAX:0238-88-1812  
Mail：info@arcadia-kanko.jp  
営業時間：平日9:00～17:00  
年末年始休業

山形県南陽市

熊野大社 ～次の百年へ、多様性を受け入れ時代とともに変化する 最強のローカル～



## プログラムの内容

大同元年（806年）に平城天皇の勅命により再建された南陽市の熊野大社。日本三熊野の一つに数えられ「命の神様」、「縁結びの神様」として1200年以上の長きにわたり人々から信仰されています。熊野大社は、伊勢神宮から門外不出であった御神楽「太々神楽（だいだいかぐら）」を日本で唯一直伝を許され、100年以上途絶えることなく奉納しています。この太々神楽が奉納される拝殿は、山形県内最古の茅葺屋根建築であり県指定有形文化財になっています。

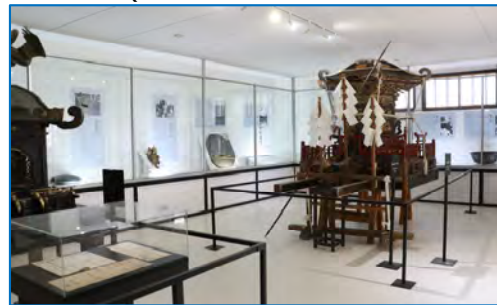
考古館では、神仏習合の歴史を物語る阿弥陀如来・観音菩薩・薬師菩薩の三尊仏をはじめ、数多くの文化財を収蔵・展示しています。多様性を受け入れ、明治期の神仏分離令などの苦難を乗り越えた隠れた歴史があります。また、茅葺屋根の修繕や文化財の管理に要する費用は、神社単独では限界もあります。先人たちが大切に守り、受け継いできた文化財を次の百年へ受け継ぐ為に、熊野大社が行っている取り組みから、多様性をどう受け入れどう文化財を守っていかについて考察します。



日本三熊野 熊野大社



拝殿修繕にクラウドファンディングを活用



神仏習合の様子が確認できる考古館



太々神楽の奉納（要相談）

## 見どころ！ここがポイント！

●日本三熊野、南陽市の熊野大社。山形県最古の茅葺屋根の拝殿、神仏習合の歴史を物語る三尊仏をはじめとする文化財の数々。多様性を受け入れ、これらを次の百年へ継承する為にどう取り組んでいるのでしょうか。是非現地で、確認してみてください。

- ①凜とした空気が流れる拝殿で大願成就のご祈禱
- ②神社がクラウドファンディング!? 私たちは、文化財をどう守っていくべきか?
- ③究極の多様性!? 神も仏も～日本における神仏習合～
- ④学業、健康、良縁、金運、干支、それぞれの願いに合わせた三十柱の神様めぐり!

## SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール8(ターゲット8.9) 文化財を活用した持続可能な観光業を促進する
- ゴール11(ターゲット11.4) 次の百年へ継承するために文化財の保護・保全を強化する
- ゴール17(ターゲット17.17) 公的、官民、市民社会のパートナーシップで文化財を継承

### 事前学習

- 自分の住む地域の文化財について調べてみよう。
- 日本の原風景とも言える茅葺屋根、茅葺屋根のメリット・デメリット、世界の普及状況について調べてみよう。

### 現地学習

- 大願成就のご祈禱（30分）
  - 考古館見学（20分）
  - 個人ごと「いいご縁」三十柱の神様めぐり（20～30分）  
三羽を全てみつけると幸せになれると言われる、三羽の兎を探してみよう！
- ※人数により考古館の見学と三十柱の神様めぐりは、入替制となります。

### 事後学習

- 自分の住む地域の文化財の新たな活用方法や、次の百年へ継承するには、どうしたら良いかを話し合い、まとめてみよう。
- 日本では認められていない茅葺屋根の新規建築が、エコロジーに敏感なオランダ、デンマーク等のヨーロッパでは、許可されています。日本でも許可すべきか？話し合い、まとめてみよう。

受入人数

20名～100名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期  
(休業日)

通年

1人/1回  
当たり料金2,300円  
(運営協力金 1団体3,300円別途要。お礼付き)  
※いいご縁 115円は別途各自でお支払い下さい。

受入可能時間

9:00～15:00

備考  
(雨天対応等)

考古館の見学は、20名以上の場合入替制でのご案内となります。ご祈禱に代えて、太々神楽の開催も可能です。(1回10万円。要相談。)

体験時間

約80分

### 問い合わせ

やまがたアルカディア観光局  
TEL: 0238-88-1831 FAX: 0238-88-1812  
Mail: info@arcadia-kanko.jp  
営業時間: 平日 9:00～17:00  
年末年始休業